

現在の審議状況について

【江面第二小学校関係】

・平成31年3月に本審議会より答申をいただき、約2年にわたり久喜市立江面第一小学校と久喜市立江面第二小学校の統合による新校設立準備委員会において熟議した結果、令和3年4月1日に久喜市立江面第一小学校と久喜市立江面第二小学校を統合し、統合による新たな学校（久喜市立江面小学校）を旧江面第一小学校の位置（久喜市北青柳40番地の1）に設置するに至った。

【菖蒲南中学校関係】

・令和元年12月に本審議会より答申をいただき、令和4年4月の開校に向けて、久喜市立菖蒲中学校と久喜市立菖蒲南中学校の統合による新校設立準備委員会において、様々な議題をご協議いただいている。

【上内小学校関係】

・小学校同士の統合と義務教育学校の新設の2案を軸に保護者や地域の方々からご理解いただけるよう説明会等を実施してきた。ところが、ここ数年で上内小学校の児童数が急激に減少してしまったため、緊急的な対応として休校措置を実施することが久喜市教育委員会令和3年4月定例会で可決された。

現在、保護者や地域の方々からは休校にあたっての不安や課題の解消を最優先に考え、統廃合等の検討に関する説明会は一旦保留し、休校措置に関する対応等を順次実施しているが、統廃合等の検討に関する説明会等も引き続き実施していく。

【小林小学校関係】

・菖蒲南中学校と地域、校区が同じエリアで、地域活動においては中心的な存在と言っても過言ではないくらい重要な位置づけという意見が多くある。

中学校は教育問題に焦点を当てているが、小学校の問題については、地域の問題ということも視野に入れながら検討していかなければならない。学校における教育環境の緊急性という観点からも、菖蒲南中学校の対応を優先している。